

1 主として自分自身に関すること。

- (1) 生活を振り返り，節度を守り節制に心掛ける。
- (2) より高い目標を立て，希望と勇気をもってくじけないで努力する。
- (3) 自由を大切に，規律ある行動をする。
- (4) 誠実に，明るく楽しく生活する。
- (5) 真理を大切に，進んで新しいものを求め，工夫して生活をよりよくする。
- (6) 自分の特徴を知って，悪い所を改めよい所を積極的に伸ばす。

2 主として他の人とのかかわりに関すること。

- (1) 時と場をわきまえて，礼儀正しく真心をもって接する。
- (2) だれに対しても思いやりの心もち，相手の立場に立って親切にする。
- (3) 互いに信頼し，学び合って友情を深め，男女仲よく協力し助け合う。
- (4) 謙虚な心もち，広い心で自分と異なる意見や立場を大切にする。
- (5) 日々の生活が人々の支え合い助け合いで成り立っていることに感謝し，それにこたえる。

3 主として自然や崇高なもののかかわりに関すること。

- (1) 自然の偉大さを知り，自然環境を大切にする。
- (2) 生命がかげがえのないものであることを知り，自他の生命を尊重する。
- (3) 美しいものに感動する心や人間の力を超えたものに対する畏敬の念をもつ。

4 主として集団や社会とのかかわりに関すること。

- (1) 身近な集団に進んで参加し，自分の役割を自覚し，協力して主体的に責任を果たす。
- (2) 公德心をもって法やきまりを守り，自他の権利を大切にしながら進んで義務を果たす。
- (3) だれに対しても差別をすることや偏見をもつことなく公正，公平にし，正義の実現に努める。
- (4) 働くことの意義を理解し，社会に奉仕する喜びを知って公共のために役に立つことをする。
- (5) 父母，祖父母を敬愛し，家族の幸せを求めて，進んで役に立つことをする。
- (6) 先生や学校の人々への敬愛を深め，みんなで協力し合いよりよい校風をつくる。
- (5) 郷土や我が国の文化と伝統を大切に，先人の努力を知り，郷土や国を愛する心をもつ。
- (6) 外国の人々や文化を大切にする心もち，日本人としての自覚をもって世界の人々と親善に努める。

道徳の学習は，児童の人格そのものにはたらきかけていくものであるため，児童に対して直接の評価は行いません。しかし，長期的な展望に立って，児童の変容を把握し，学校生活の様々な場面で生かしていきます。

授業の工夫

- ・ いろいろな資料を使って，心に響く授業をしていきたいと思います。「心のノート」は家庭で話し合うときにも使用できますので，持ち帰ったときには活用してみてください。
- ・ 資料から自分の身近な生活の置きかえ，自分の問題として考えていくことができるように話し合ったり，感想を書いたりしながら，少しでも自分を見つめ直すことができるようにしていきたいと思います。

年間授業計画

月	単 元 名	月	単 元 名
4	美しい心	1 1	山を緑に 絶滅
5	イレブンへのいす ぼくだけじゃない うばわれた自由	1 2	ブータンに日本の農業を 決まりはだれのため？ 流れ道を開く 渋沢栄一
6	わたしの祖母 働くって，楽しい？ ひまわり	1	親子三代，キリマンジャロに登る
7	この命のかがやきを 大地と人の心を潤す通潤橋 言葉にするまでの時間 そこはだれの場所 心を届ける	2	どのように聞こえますか ベンはアンナが好き
9	思い出に残る運動会 百一歳の富士 ポトマック川の英雄	3	三つの時計 新しい絵を求めて 美しく自分を染めあげてください
10	種とうを広める 海は死なない ハンガーマップ 地雷と聖火 見えるバリア，見えないバリア		学校へ きみならどうする
		年間授業時数 35時間	